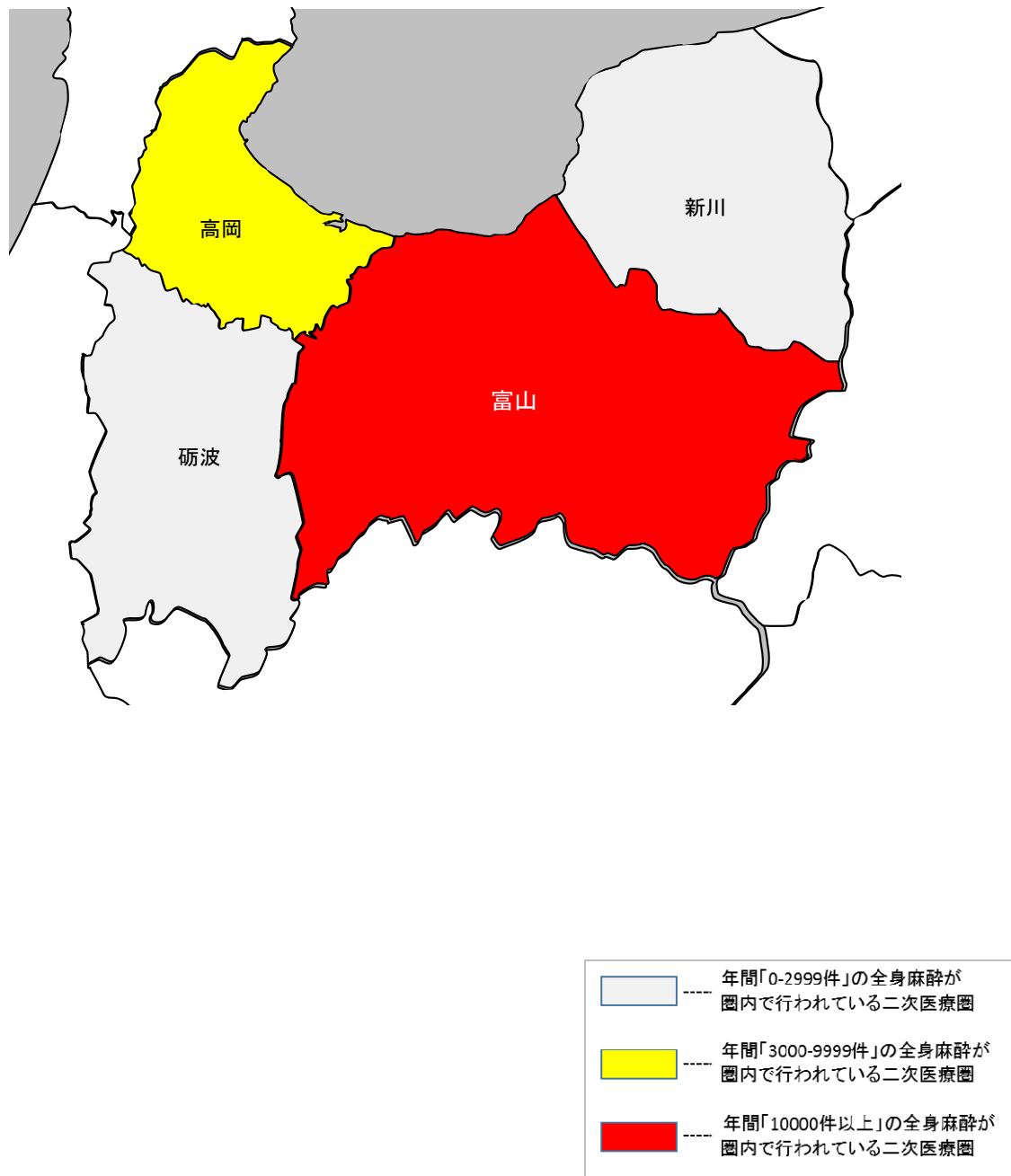


16. 富山県



目次

富山県	16	-	3
1. 新川医療圏	16	-	9
2. 富山医療圏	16	-	15
3. 高岡医療圏	16	-	21
4. 砺波医療圏	16	-	27

富山県

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は56,797人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は436人(20%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は241人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

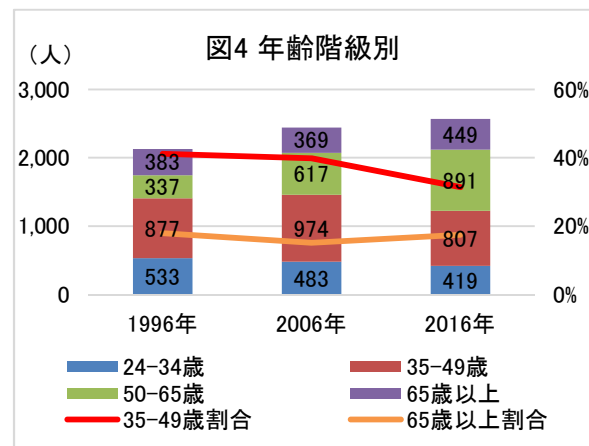
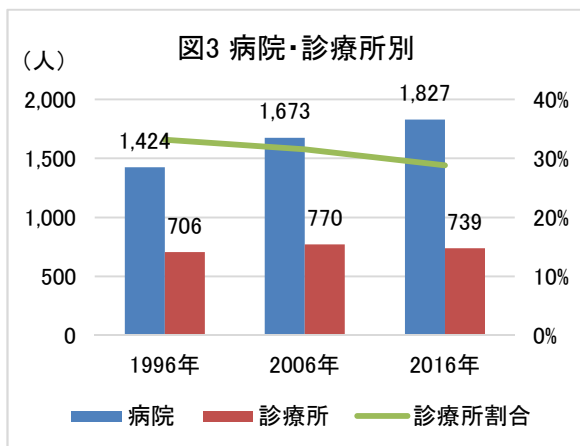
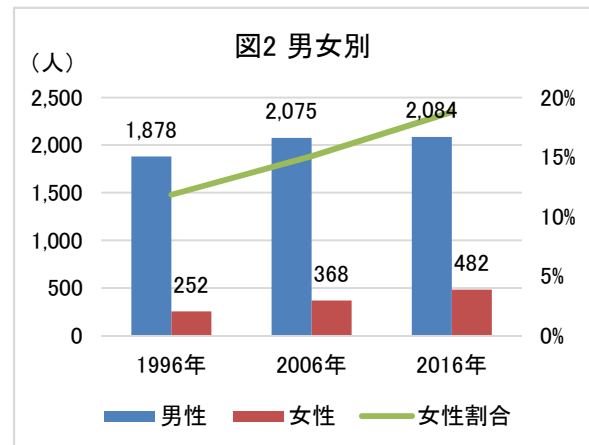
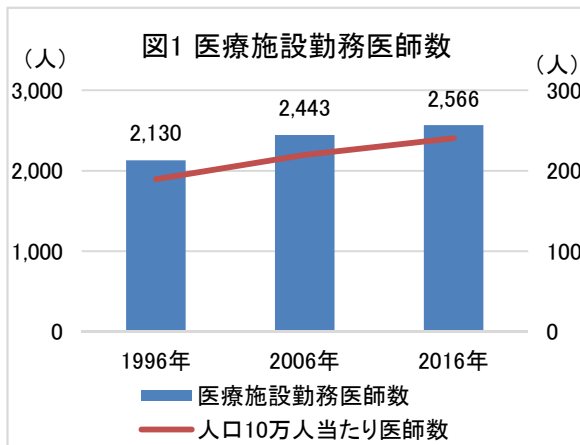
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて206人(11%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に230人(91%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて403人(28%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に33人(5%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は29%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は70人(-8%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて66人(17%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

富山県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,123,125	1,111,729	1,066,328	-56,797	-5%	-11,396	-1%	-45,401	-4%	
総医師数	2,273	2,645	2,723	450	20%	372	16%	78	3%	
人口10万対	202.4	237.9	255.4	53.0	26%	35.5	18%	17.4	7%	
医療施設勤務医師数	2,130	2,443	2,566	436	20%	313	15%	123	5%	
人口10万対	189.6	219.7	240.6	51.0	27%	30.1	16%	20.9	10%	
男性医師数	1,878	2,075	2,084	206	11%	197	10%	9	0%	
人口10万対	167.2	186.6	195.4	28.2	17%	19.4	12%	8.8	5%	
女性医師数	252	368	482	230	91%	116	46%	114	31%	
人口10万対	22.4	33.1	45.2	22.8	101%	10.7	48%	12.1	37%	
病院勤務医師数	1,424	1,673	1,827	403	28%	249	17%	154	9%	
人口10万対	126.8	150.5	171.3	44.5	35%	23.7	19%	20.8	14%	
診療所勤務医師数	706	770	739	33	5%	64	9%	-31	-4%	
人口10万対	62.9	69.3	69.3	6.4	10%	6.4	10%	0.0	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.1	48.7	51.1	4.0	8%	1.6	3%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	533	483	419	-114	-21%	-50	-9%	-64	-13%
	35-49歳	877	974	807	-70	-8%	97	11%	-167	-17%
	50-64歳	337	617	891	554	164%	280	83%	274	44%
	65歳以上	383	369	449	66	17%	-14	-4%	80	22%
	75歳以上(再掲)	106	178	152	46	43%	72	68%	-26	-15%
男性	24-34歳	422	342	292	-130	-31%	-80	-19%	-50	-15%
	35-49歳	798	826	590	-208	-26%	28	4%	-236	-29%
	50-64歳	309	566	789	480	155%	257	83%	223	39%
	65歳以上	349	341	413	64	18%	-8	-2%	72	21%
	75歳以上(再掲)	91	162	139	48	53%	71	78%	-23	-14%
女性	24-34歳	111	141	127	16	14%	30	27%	-14	-10%
	35-49歳	79	148	217	138	175%	69	87%	69	47%
	50-64歳	28	51	102	74	264%	23	82%	51	100%
	65歳以上	34	28	36	2	6%	-6	-18%	8	29%
	75歳以上(再掲)	15	16	13	-2	-13%	1	7%	-3	-19%
病院	24-34歳	520	475	416	-104	-20%	-45	-9%	-59	-12%
	35-49歳	664	769	692	28	4%	105	16%	-77	-10%
	50-64歳	150	316	544	394	263%	166	111%	228	72%
	65歳以上	90	113	175	85	94%	23	26%	62	55%
	75歳以上(再掲)	24	48	50	26	108%	24	100%	2	4%
診療所	24-34歳	13	8	3	-10	-77%	-5	-38%	-5	-63%
	35-49歳	213	205	115	-98	-46%	-8	-4%	-90	-44%
	50-64歳	187	301	347	160	86%	114	61%	46	15%
	65歳以上	293	256	274	-19	-6%	-37	-13%	18	7%
	75歳以上(再掲)	82	130	102	20	24%	48	59%	-28	-22%
	85歳以上(再掲)	12	18	27	15	125%	6	50%	9	50%

富山県

＜医師数の推移＞

富山県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,130	189.6	51	2,443	219.7	52	2,566	240.6	50	436	20%	51.0	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	882	78.5	51	920	82.8	52	944	88.5	50	62	7%	10.0	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	135	12.0	52	147	13.2	54	162	15.2	53	27	20%	3.2	26%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	86	7.7	49	118	10.6	52	133	12.5	50	47	55%	4.8	63%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	206	18.3	47	198	17.8	49	188	17.6	48	-18	-9%	-0.7	-4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.3	47	4	0.4	47	3	0.3	45	0	0%	0.0	5%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	20	1.8	51	19	1.7	48	31	2.9	52	11	55%	1.1	63%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	61	5.4	54	66	5.9	55	68	6.4	52	7	11%	0.9	17%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	179	15.9	56	198	17.8	56	191	17.9	52	12	7%	2.0	12%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	12	1.1	50	14	1.3	48	17	1.6	47	5	42%	0.5	49%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	61	5.4	50	79	7.1	53	76	7.1	50	15	25%	1.7	31%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	102	9.1	51	112	10.1	51	116	10.9	51	14	14%	1.8	20%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	85	7.6	52	83	7.5	52	82	7.7	51	-3	-4%	0.1	2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	51	4.5	52	53	4.8	50	51	4.8	47	0	0%	0.2	5%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	108	9.6	49	97	8.7	49	106	9.9	49	-2	-2%	0.3	3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	0.7	50	20	1.8	53	20	1.9	49	12	150%	1.2	163%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	44	3.9	52	53	4.8	53	59	5.5	51	15	34%	1.6	41%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	53	4.7	52	64	5.8	53	88	8.3	52	35	66%	3.5	75%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				15	1.3	50	17	1.6	45	2	13%	0.2	18%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				116	10.4	49	132	12.4	49	132	14%	1.9	19%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	34	3.0	47	67	6.0	52	82	7.7	51	48	141%	4.7	154%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

富山県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は174,776人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は86人(3%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は297人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

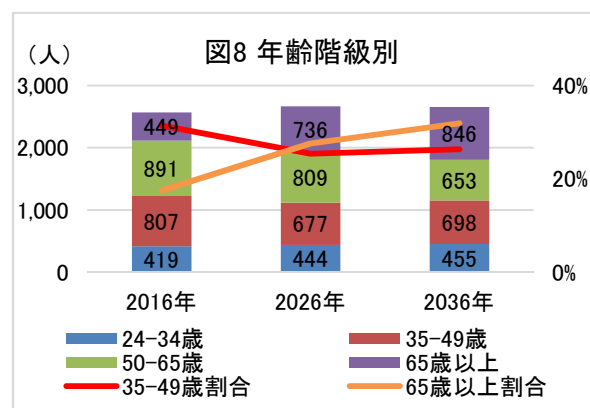
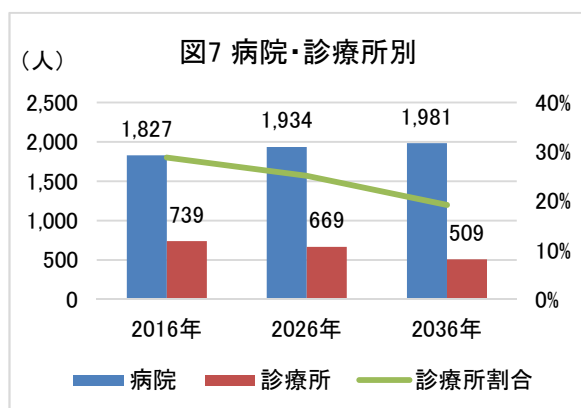
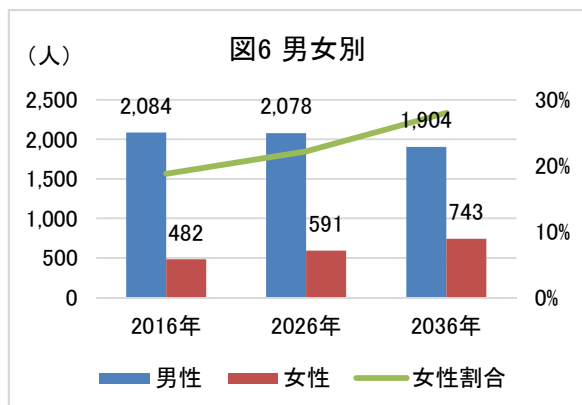
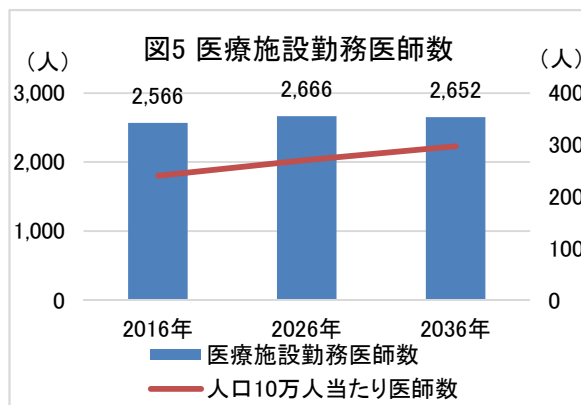
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて180人(-9%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に261人(54%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて154人(8%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に230人(-31%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は109人(-14%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて397人(88%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年32%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



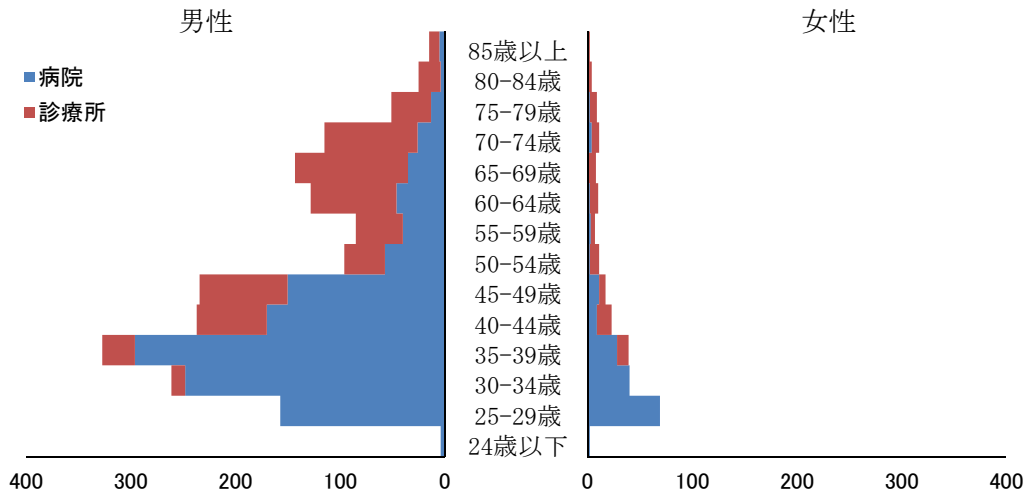
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

富山県

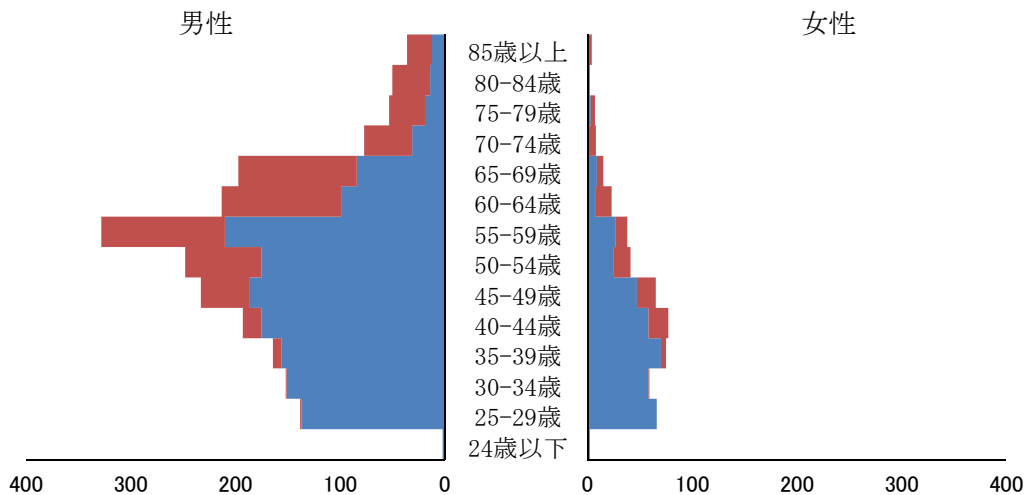
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

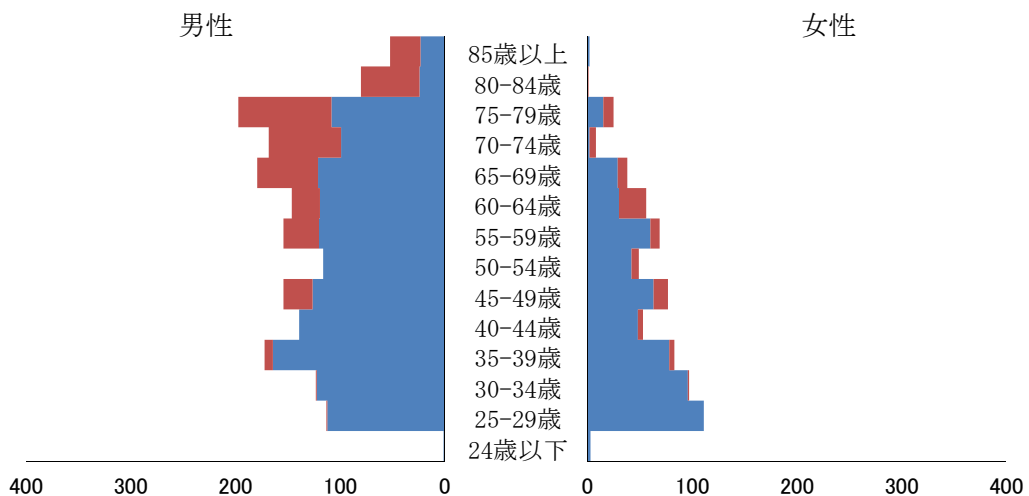
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

富山県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,066,328	985,889	891,552	-174,776	-16%	-80,439	-8%	-94,337	-10%	
医療施設勤務医師数	2,566	2,666	2,652	86	3%	100	4%	-14	-1%	
人口10万対	240.6	270.4	297.5	56.8	24%	29.8	12%	27.0	10%	
男性医師数	2,084	2,078	1,904	-180	-9%	-6	0%	-174	-8%	
人口10万対	195.4	210.8	213.6	18.1	9%	15.3	8%	2.8	1%	
女性医師数	482	591	743	261	54%	109	23%	152	26%	
人口10万対	45.2	59.9	83.3	38.1	84%	14.7	33%	23.4	39%	
病院勤務医師数	1,827	1,934	1,981	154	8%	107	6%	47	2%	
人口10万対	171.3	196.2	222.2	50.9	30%	24.8	14%	26.0	13%	
診療所勤務医師数	739	669	509	-230	-31%	-70	-9%	-160	-24%	
人口10万対	69.3	67.9	57.1	-12.2	-18%	-1.4	-2%	-10.8	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	419	444	455	36	9%	25	6%	11	2%
	35-49歳	807	677	698	-109	-14%	-130	-16%	21	3%
	50-64歳	891	809	653	-238	-27%	-82	-9%	-156	-19%
	65歳以上	449	736	846	397	88%	287	64%	110	15%
	75歳以上(再掲)	152	233	379	227	149%	81	53%	146	63%
男性	24-34歳	292	307	237	-55	-19%	15	5%	-70	-23%
	35-49歳	590	467	480	-110	-19%	-123	-21%	13	3%
	50-64歳	789	639	466	-323	-41%	-150	-19%	-173	-27%
	65歳以上	413	665	721	308	75%	252	61%	56	8%
	75歳以上(再掲)	139	212	334	195	140%	73	53%	122	58%
女性	24-34歳	127	134	208	81	64%	7	6%	74	55%
	35-49歳	217	219	229	12	6%	2	1%	10	5%
	50-64歳	102	166	190	88	86%	64	63%	24	14%
	65歳以上	36	72	116	80	222%	36	100%	44	61%
	75歳以上(再掲)	13	17	33	20	154%	4	31%	16	94%
病院	24-34歳	416	440	452	36	9%	24	6%	12	3%
	35-49歳	692	593	613	-79	-11%	-99	-14%	20	3%
	50-64歳	544	574	481	-63	-12%	30	6%	-93	-16%
	65歳以上	175	327	435	260	149%	152	87%	108	33%
	75歳以上(再掲)	50	91	171	121	242%	41	82%	80	88%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	115	58	59	-56	-49%	-57	-50%	1	2%
	50-64歳	347	209	99	-248	-71%	-138	-40%	-110	-53%
	65歳以上	274	399	348	74	27%	125	46%	-51	-13%
	75歳以上(再掲)	102	137	189	87	85%	35	34%	52	38%
	85歳以上(再掲)	27	23	31	4	15%	-4	-15%	8	35%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

新川医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は16,141人(-12%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は18人(8%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は193人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

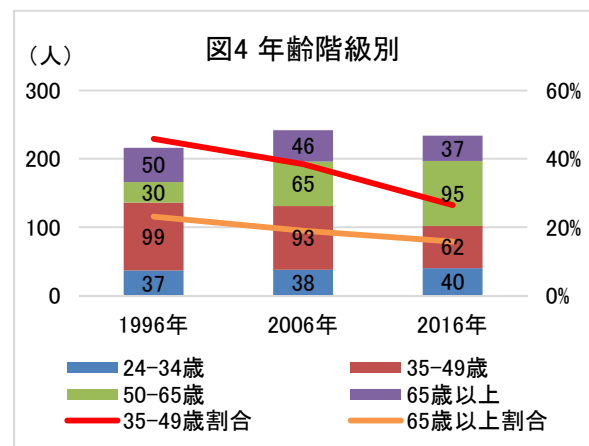
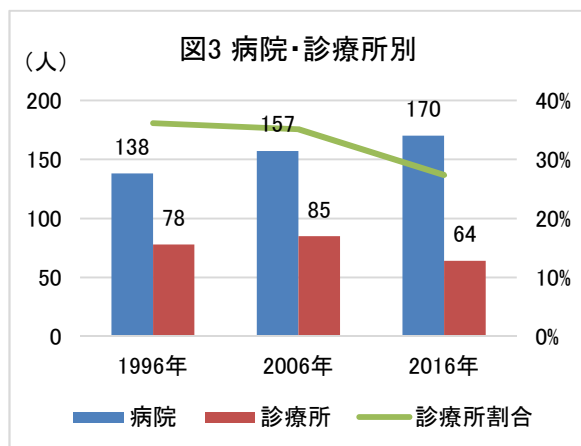
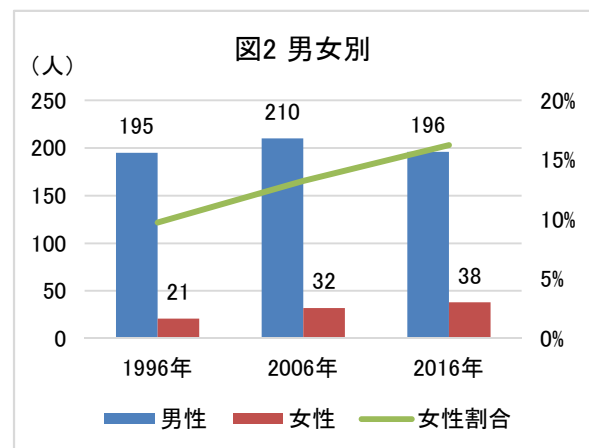
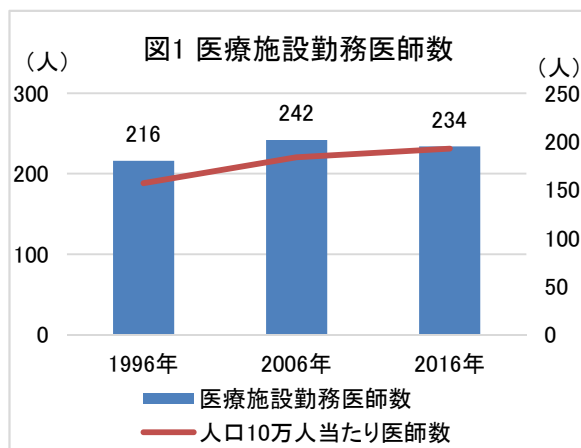
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて1人(1%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に17人(81%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて32人(23%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に14人(-18%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は37人(-37%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて13人(-26%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

新川医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	137,648	131,730	121,507	-16,141	-12%	-5,918	-4%	-10,223	-8%	
総医師数	225	257	255	30	13%	32	14%	-2	-1%	
人口10万対	163.5	195.1	209.9	46.4	28%	31.6	19%	14.8	8%	
医療施設勤務医師数	216	242	234	18	8%	26	12%	-8	-3%	
人口10万対	156.9	183.7	192.6	35.7	23%	26.8	17%	8.9	5%	
男性医師数	195	210	196	1	1%	15	8%	-14	-7%	
人口10万対	141.7	159.4	161.3	19.6	14%	17.8	13%	1.9	1%	
女性医師数	21	32	38	17	81%	11	52%	6	19%	
人口10万対	15.3	24.3	31.3	16.0	105%	9.0	59%	7.0	29%	
病院勤務医師数	138	157	170	32	23%	19	14%	13	8%	
人口10万対	100.3	119.2	139.9	39.7	40%	18.9	19%	20.7	17%	
診療所勤務医師数	78	85	64	-14	-18%	7	9%	-21	-25%	
人口10万対	56.7	64.5	52.7	-4.0	-7%	7.9	14%	-11.9	-18%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.6	50.9	51.4	1.9	4%	1.3	3%	0.6	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	37	38	40	3	8%	1	3%	2	5%
	35-49歳	99	93	62	-37	-37%	-6	-6%	-31	-33%
	50-64歳	30	65	95	65	217%	35	117%	30	46%
	65歳以上	50	46	37	-13	-26%	-4	-8%	-9	-20%
	75歳以上(再掲)	13	25	13	0	0%	12	92%	-12	-48%
男性	24-34歳	33	30	29	-4	-12%	-3	-9%	-1	-3%
	35-49歳	92	79	47	-45	-49%	-13	-14%	-32	-41%
	50-64歳	26	62	85	59	227%	36	138%	23	37%
	65歳以上	44	39	35	-9	-20%	-5	-11%	-4	-10%
	75歳以上(再掲)	12	21	11	-1	-8%	9	75%	-10	-48%
女性	24-34歳	4	8	11	7	175%	4	100%	3	38%
	35-49歳	7	14	15	8	114%	7	100%	1	7%
	50-64歳	4	3	10	6	150%	-1	-25%	7	233%
	65歳以上	6	7	2	-4	-67%	1	17%	-5	-71%
	75歳以上(再掲)	1	4	2	1	100%	3	300%	-2	-50%
病院	24-34歳	36	38	40	4	11%	2	6%	2	5%
	35-49歳	72	70	55	-17	-24%	-2	-3%	-15	-21%
	50-64歳	15	33	60	45	300%	18	120%	27	82%
	65歳以上	15	16	15	0	0%	1	7%	-1	-6%
	75歳以上(再掲)	6	7	7	1	17%	1	17%	0	0%
診療所	24-34歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	35-49歳	27	23	7	-20	-74%	-4	-15%	-16	-70%
	50-64歳	15	32	35	20	133%	17	113%	3	9%
	65歳以上	35	30	22	-13	-37%	-5	-14%	-8	-27%
	75歳以上(再掲)	7	18	6	-1	-14%	11	157%	-12	-67%
	85歳以上(再掲)	2	3	1	-1	-50%	1	50%	-2	-67%

新川医療圏

<医師数の推移>

新川医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、脳神経外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、泌尿器科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	216	156.9	47	242	183.7	47	234	192.6	45	18	8%	35.7	23%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	96	69.7	48	103	78.2	50	89	73.2	45	-7	-7%	3.5	5%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	8	5.8	39	9	6.8	39	8	6.6	38	0	0%	0.8	13%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	5	3.6	39	7	5.3	40	9	7.4	41	4	80%	3.8	104%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	26	18.9	48	25	19.0	51	20	16.5	47	-6	-23%	-2.4	-13%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	0.8	41	1	0%	0.8	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	5.1	52	9	6.8	58	10	8.2	59	3	43%	3.1	62%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	13	9.4	43	20	15.2	51	17	14.0	45	4	31%	4.5	48%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.7	47	2	1.5	50	3	2.5	53	2	200%	1.7	240%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	4.4	47	9	6.8	52	8	6.6	48	2	33%	2.2	51%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	13	9.4	51	11	8.4	47	11	9.1	47	-2	-15%	-0.4	-4%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	10	7.3	51	6	4.6	42	7	5.8	45	-3	-30%	-1.5	-21%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.2	42	3	2.3	39	6	4.9	48	3	100%	2.8	127%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	15	10.9	52	8	6.1	42	8	6.6	42	-7	-47%	-4.3	-40%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	1.5	60	4	3.0	63	1	0.8	43	-1	-50%	-0.6	-43%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	2.9	49	5	3.8	50	6	4.9	49	2	50%	2.0	70%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	5	3.6	49	6	4.6	49	7	5.8	47	2	40%	2.1	59%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				12	9.1	47	17	14.0	51	17	42%	4.9	54%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.5	43	3	2.3	44	6	4.9	46	4	200%	3.5	240%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

新川医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は23,080人(-19%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は22人(-9%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は215人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は12%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

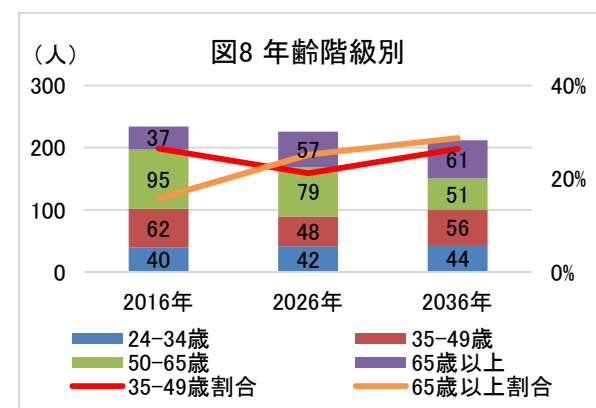
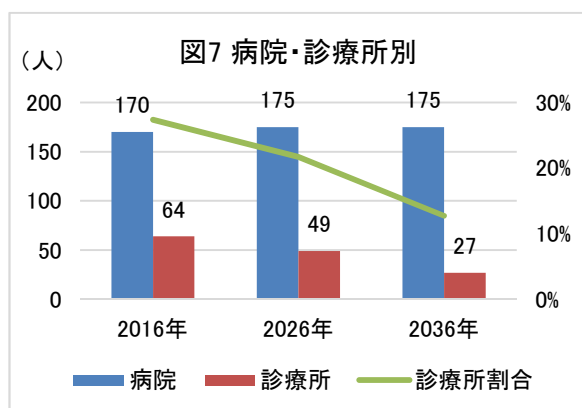
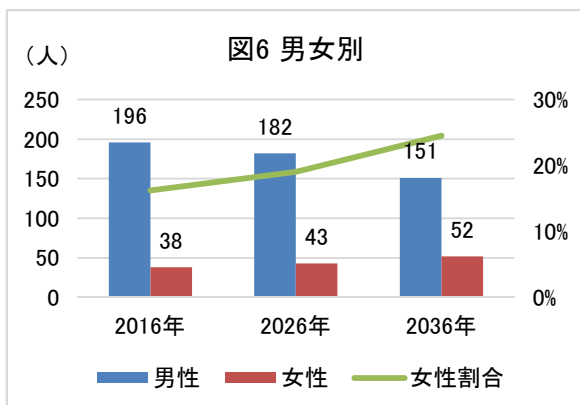
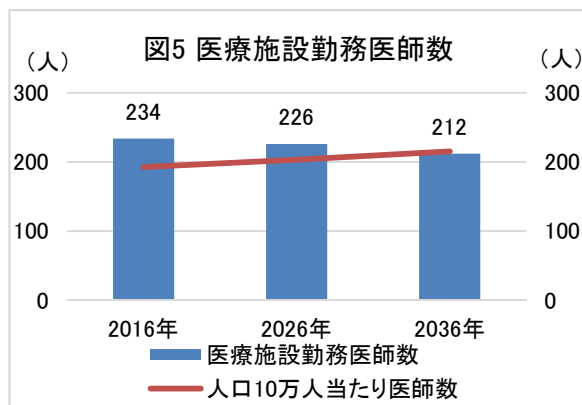
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて45人(-23%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に14人(37%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は25%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて5人(3%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に37人(-58%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は13%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は6人(-10%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて24人(65%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



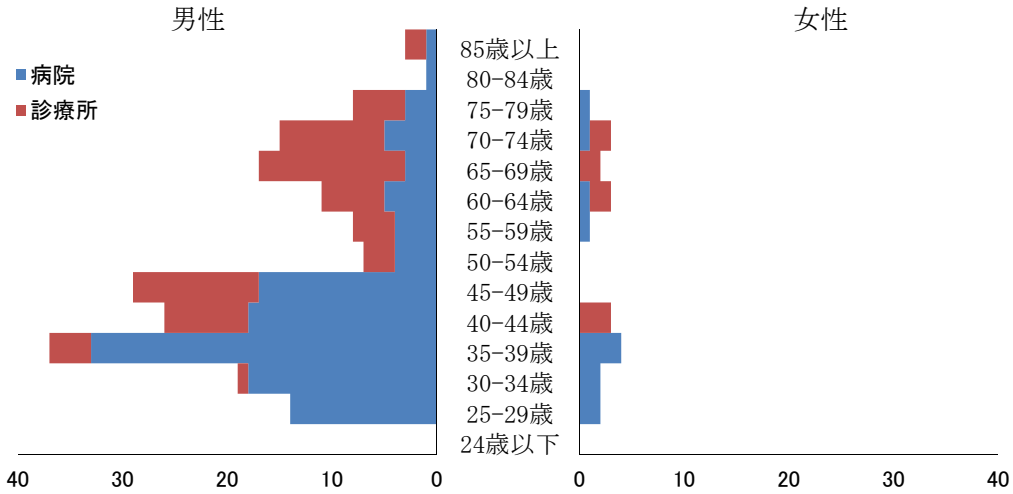
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

新川医療圏

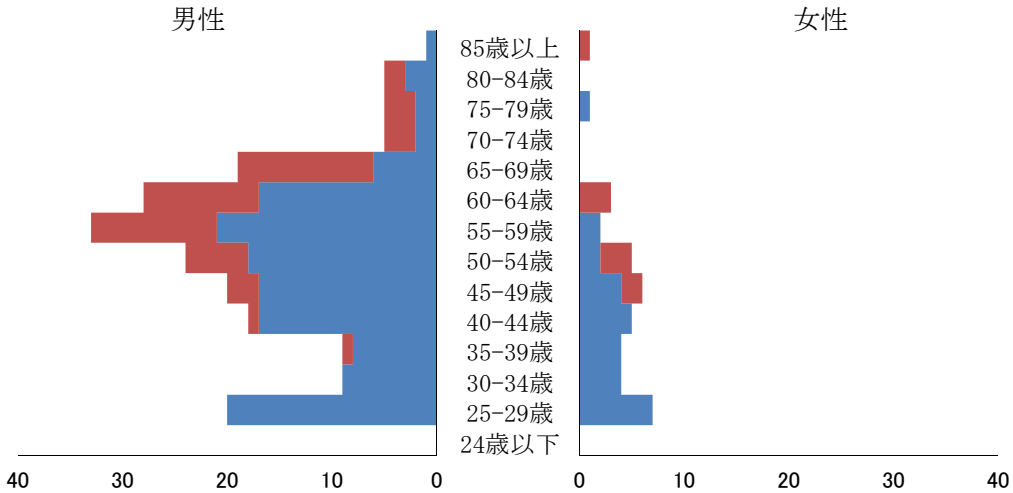
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

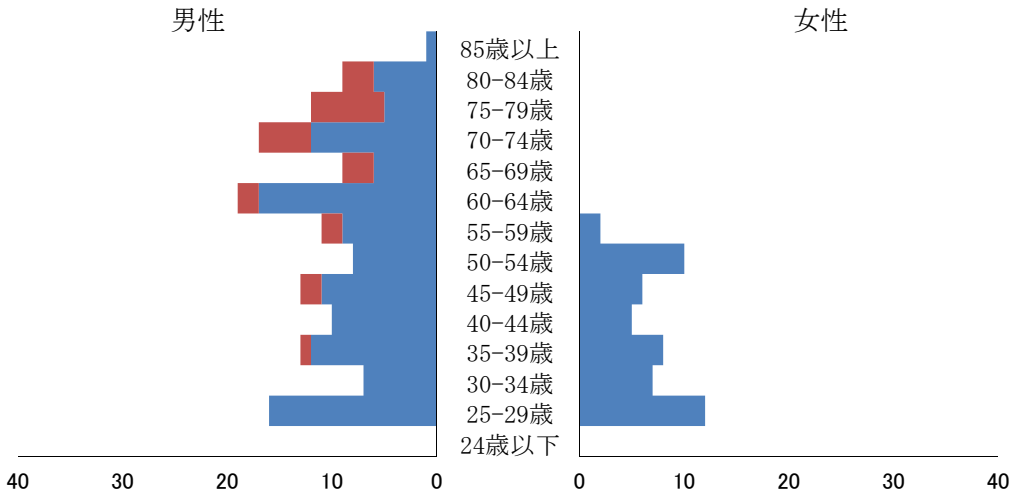
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

新川医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	121,507	111,170	98,427	-23,080	-19%	-10,337	-9%	-12,743	-11%	
医療施設勤務医師数	234	226	212	-22	-9%	-8	-3%	-14	-6%	
人口10万対	192.6	203.3	215.4	22.8	12%	10.7	6%	12.1	6%	
男性医師数	196	182	151	-45	-23%	-14	-7%	-31	-17%	
人口10万対	161.3	163.7	153.4	-7.9	-5%	2.4	1%	-10.3	-6%	
女性医師数	38	43	52	14	37%	5	13%	9	21%	
人口10万対	31.3	38.7	52.8	21.6	69%	7.4	24%	14.2	37%	
病院勤務医師数	170	175	175	5	3%	5	3%	0	0%	
人口10万対	139.9	157.4	177.8	37.9	27%	17.5	13%	20.4	13%	
診療所勤務医師数	64	49	27	-37	-58%	-15	-23%	-22	-45%	
人口10万対	52.7	44.1	27.4	-25.2	-48%	-8.6	-16%	-16.6	-38%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	40	42	44	4	10%	2	5%	2	5%
	35-49歳	62	48	56	-6	-10%	-14	-23%	8	17%
	50-64歳	95	79	51	-44	-46%	-16	-17%	-28	-35%
	65歳以上	37	57	61	24	65%	20	54%	4	7%
	75歳以上(再掲)	13	16	24	11	85%	3	23%	8	50%
男性	24-34歳	29	31	23	-6	-21%	2	7%	-8	-26%
	35-49歳	47	33	37	-10	-21%	-14	-30%	4	12%
	50-64歳	85	63	37	-48	-56%	-22	-26%	-26	-41%
	65歳以上	35	55	54	19	54%	20	57%	-1	-2%
	75歳以上(再掲)	11	16	23	12	109%	5	45%	7	44%
女性	24-34歳	11	12	18	7	64%	1	9%	6	50%
	35-49歳	15	16	20	5	33%	1	7%	4	25%
	50-64歳	10	14	14	4	40%	4	40%	0	0%
	65歳以上	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
病院	24-34歳	40	42	44	4	10%	2	5%	2	5%
	35-49歳	55	44	51	-4	-7%	-11	-20%	7	16%
	50-64歳	60	64	47	-13	-22%	4	7%	-17	-27%
	65歳以上	15	25	33	18	120%	10	67%	8	32%
	75歳以上(再掲)	7	7	12	5	71%	0	0%	5	71%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	7	3	3	-4	-57%	-4	-57%	0	0%
	50-64歳	35	15	3	-32	-91%	-20	-57%	-12	-80%
	65歳以上	22	31	21	-1	-5%	9	41%	-10	-32%
	75歳以上(再掲)	6	9	10	4	67%	3	50%	1	11%
	85歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

富山医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は545人（0%）減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は267人（22%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は292人であり、全国平均（240人）と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は22%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

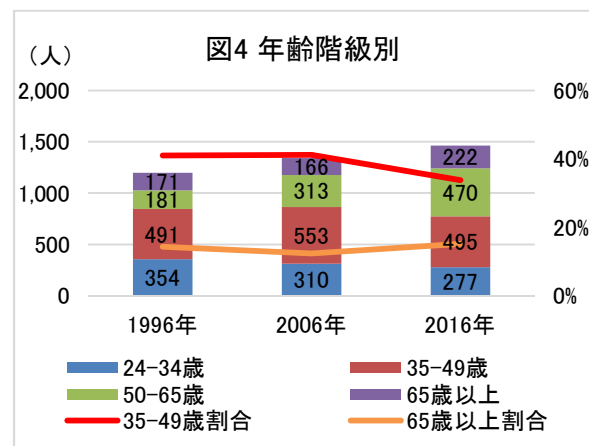
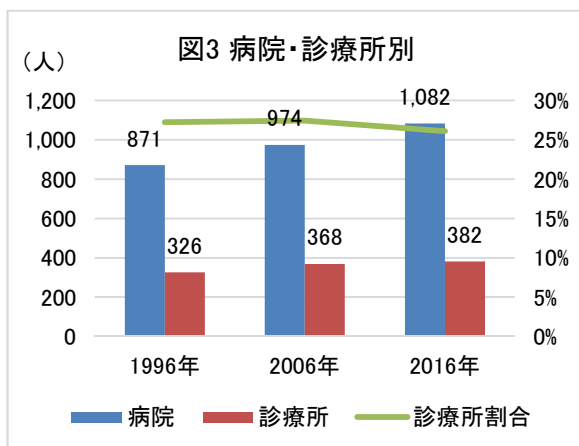
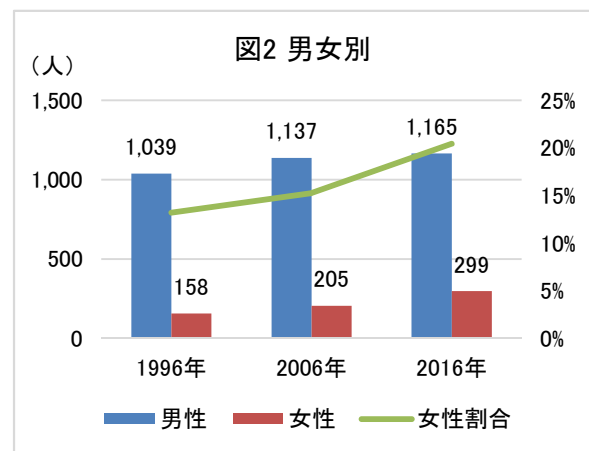
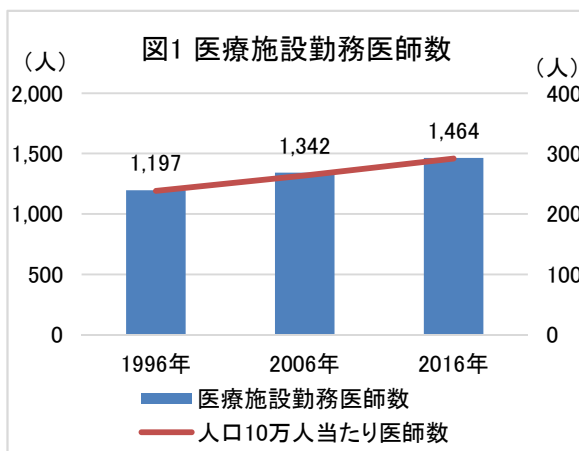
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて126人（12%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。女性医師は、同期間に141人（89%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて211人（24%）増え、全国平均（37%）を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に56人（17%）増え、全国平均（25%）を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均（34%）を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4人（1%）増え、全国平均（11%）を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて51人（30%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

富山医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	502,215	508,964	501,670	-545	0%	6,749	1%	-7,294	-1%	
総医師数	1,302	1,474	1,559	257	20%	172	13%	85	6%	
人口10万対	259.3	289.6	310.8	51.5	20%	30.4	12%	21.2	7%	
医療施設勤務医師数	1,197	1,342	1,464	267	22%	145	12%	122	9%	
人口10万対	238.3	263.7	291.8	53.5	22%	25.3	11%	28.2	11%	
男性医師数	1,039	1,137	1,165	126	12%	98	9%	28	2%	
人口10万対	206.9	223.4	232.2	25.3	12%	16.5	8%	8.8	4%	
女性医師数	158	205	299	141	89%	47	30%	94	46%	
人口10万対	31.5	40.3	59.6	28.1	89%	8.8	28%	19.3	48%	
病院勤務医師数	871	974	1,082	211	24%	103	12%	108	11%	
人口10万対	173.4	191.4	215.7	42.2	24%	17.9	10%	24.3	13%	
診療所勤務医師数	326	368	382	56	17%	42	13%	14	4%	
人口10万対	64.9	72.3	76.1	11.2	17%	7.4	11%	3.8	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.1	46.9	49.6	4.4	10%	1.8	4%	2.6	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	354	310	277	-77	-22%	-44	-12%	-33	-11%
	35-49歳	491	553	495	4	1%	62	13%	-58	-10%
	50-64歳	181	313	470	289	160%	132	73%	157	50%
	65歳以上	171	166	222	51	30%	-5	-3%	56	34%
	75歳以上(再掲)	47	78	76	29	62%	31	66%	-2	-3%
男性	24-34歳	267	217	181	-86	-32%	-50	-19%	-36	-17%
	35-49歳	450	480	358	-92	-20%	30	7%	-122	-25%
	50-64歳	165	285	424	259	157%	120	73%	139	49%
	65歳以上	157	155	202	45	29%	-2	-1%	47	30%
	75歳以上(再掲)	41	70	71	30	73%	29	71%	1	1%
女性	24-34歳	87	93	96	9	10%	6	7%	3	3%
	35-49歳	41	73	137	96	234%	32	78%	64	88%
	50-64歳	16	28	46	30	188%	12	75%	18	64%
	65歳以上	14	11	20	6	43%	-3	-21%	9	82%
	75歳以上(再掲)	6	8	5	-1	-17%	2	33%	-3	-38%
病院	24-34歳	350	305	276	-74	-21%	-45	-13%	-29	-10%
	35-49歳	389	447	429	40	10%	58	15%	-18	-4%
	50-64歳	85	162	290	205	241%	77	91%	128	79%
	65歳以上	47	60	87	40	85%	13	28%	27	45%
	75歳以上(再掲)	15	30	24	9	60%	15	100%	-6	-20%
診療所	24-34歳	4	5	1	-3	-75%	1	25%	-4	-80%
	35-49歳	102	106	66	-36	-35%	4	4%	-40	-38%
	50-64歳	96	151	180	84	88%	55	57%	29	19%
	65歳以上	124	106	135	11	9%	-18	-15%	29	27%
	75歳以上(再掲)	32	48	52	20	63%	16	50%	4	8%
	85歳以上(再掲)	4	5	14	10	250%	1	25%	9	180%

富山医療圏

＜医師数の推移＞

富山医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、泌尿器科、救急科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,197	238.3	57	1,342	263.7	57	1,464	291.8	56	267	22%	53.5	22%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	493	98.2	57	492	96.7	56	507	101.1	54	14	3%	2.9	3%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	78	15.5	60	89	17.5	63	103	20.5	63	25	32%	5.0	32%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	51	10.2	55	69	13.6	58	72	14.4	54	21	41%	4.2	41%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	109	21.7	51	95	18.7	51	101	20.1	52	-8	-7%	-1.6	-7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.6	52	4	0.8	55	3	0.6	50	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	17	3.4	62	18	3.5	59	23	4.6	62	6	35%	1.2	35%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	37	7.4	61	35	6.9	59	41	8.2	59	4	11%	0.8	11%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	104	20.7	66	112	22.0	65	113	22.5	61	9	9%	1.8	9%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	1.4	53	5	1.0	46	7	1.4	46	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	34	6.8	54	40	7.9	55	37	7.4	51	3	9%	0.6	9%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	51	10.2	53	51	10.0	51	58	11.6	53	7	14%	1.4	14%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	44	8.8	55	47	9.2	57	45	9.0	55	1	2%	0.2	2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	30	6.0	58	32	6.3	57	29	5.8	51	-1	-3%	-0.2	-3%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	52	10.4	51	53	10.4	53	72	14.4	59	20	38%	4.0	39%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	1.0	54	8	1.6	51	14	2.8	55	9	180%	1.8	180%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	25	5.0	55	28	5.5	56	35	7.0	55	10	40%	2.0	40%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	32	6.4	57	36	7.1	57	54	10.8	58	22	69%	4.4	69%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	2.6	59	11	2.2	48	-2	-15%	-0.4	-14%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				75	14.7	54	88	17.5	55	88	17%	2.8	19%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	25	5.0	51	40	7.9	55	51	10.2	55	26	104%	5.2	104%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

富山医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は65,815人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は148人(10%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は370人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

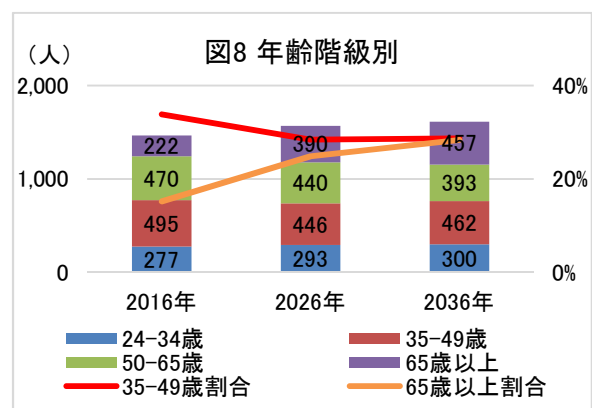
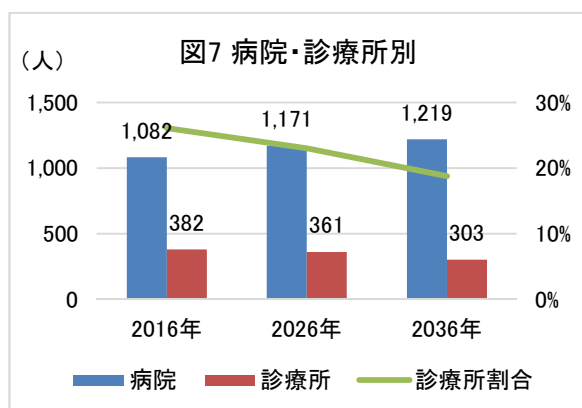
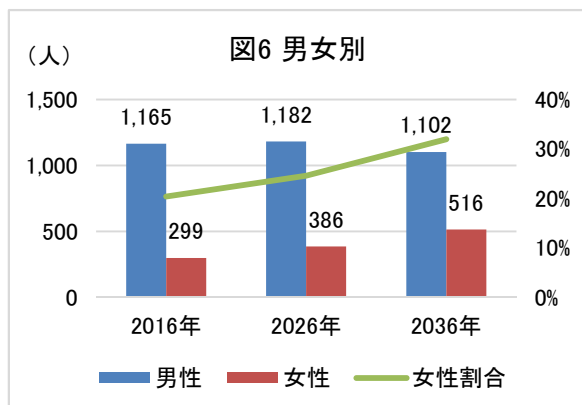
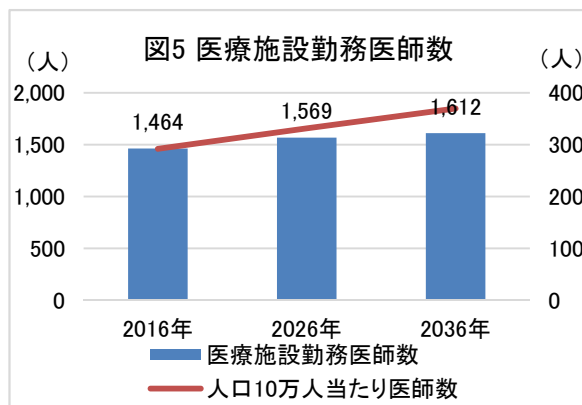
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて63人(-5%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に217人(73%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて137人(13%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に79人(-21%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は33人(-7%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて235人(106%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



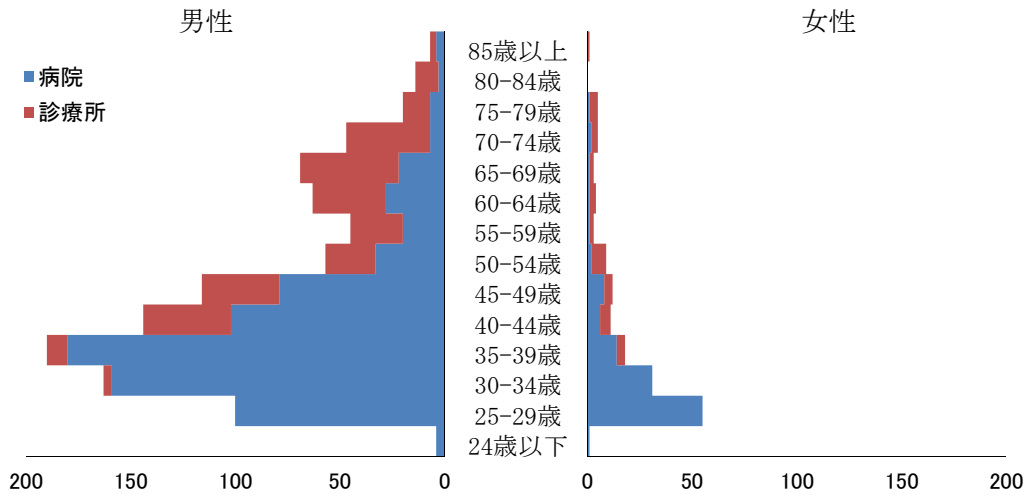
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

富山医療圏

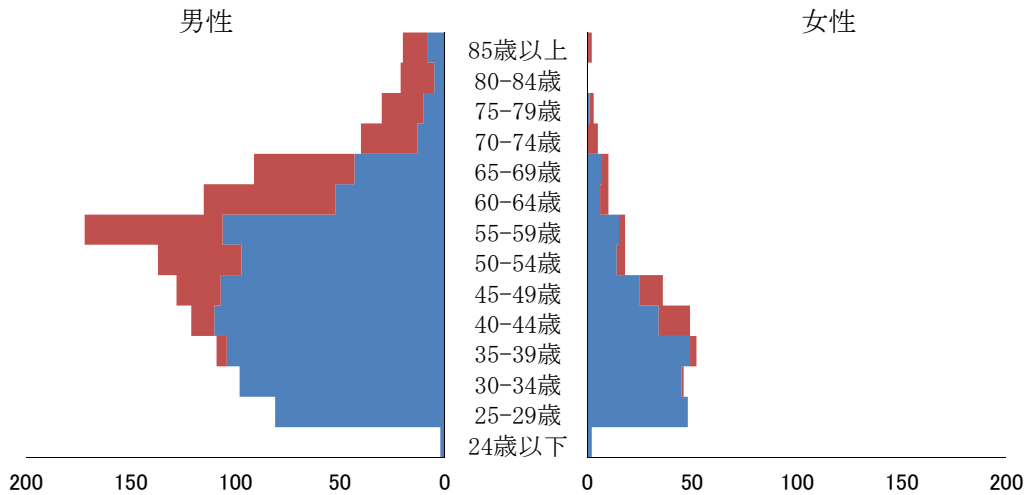
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

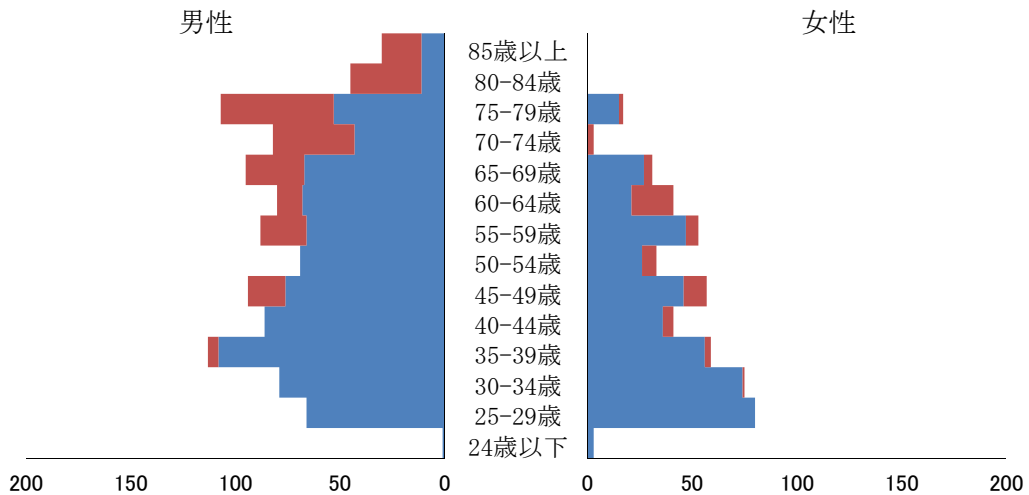
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

富山医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	501,670	472,771	435,855	-65,815	-13%	-28,899	-6%	-36,916	-8%	
医療施設勤務医師数	1,464	1,569	1,612	148	10%	105	7%	43	3%	
人口10万対	291.8	331.9	369.8	78.0	27%	40.0	14%	38.0	11%	
男性医師数	1,165	1,182	1,102	-63	-5%	17	1%	-80	-7%	
人口10万対	232.2	250.0	252.8	20.6	9%	17.8	8%	2.8	1%	
女性医師数	299	386	516	217	73%	87	29%	130	34%	
人口10万対	59.6	81.6	118.4	58.8	99%	22.0	37%	36.7	45%	
病院勤務医師数	1,082	1,171	1,219	137	13%	89	8%	48	4%	
人口10万対	215.7	247.7	279.7	64.0	30%	32.0	15%	32.0	13%	
診療所勤務医師数	382	361	303	-79	-21%	-21	-5%	-58	-16%	
人口10万対	76.1	76.4	69.5	-6.6	-9%	0.2	0%	-6.8	-9%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	277	293	300	23	8%	16	6%	7	2%
	35-49歳	495	446	462	-33	-7%	-49	-10%	16	4%
	50-64歳	470	440	393	-77	-16%	-30	-6%	-47	-11%
	65歳以上	222	390	457	235	106%	168	76%	67	17%
	75歳以上(再掲)	76	118	209	133	175%	42	55%	91	77%
男性	24-34歳	181	190	146	-35	-19%	9	5%	-44	-23%
	35-49歳	358	291	298	-60	-17%	-67	-19%	7	2%
	50-64歳	424	348	266	-158	-37%	-76	-18%	-82	-24%
	65歳以上	202	353	392	190	94%	151	75%	39	11%
	75歳以上(再掲)	71	106	187	116	163%	35	49%	81	76%
女性	24-34歳	96	101	157	61	64%	5	5%	56	55%
	35-49歳	137	162	171	34	25%	25	18%	9	6%
	50-64歳	46	88	129	83	180%	42	91%	41	47%
	65歳以上	20	35	59	39	195%	15	75%	24	69%
	75歳以上(再掲)	5	11	16	11	220%	6	120%	5	45%
病院	24-34歳	276	292	299	23	8%	16	6%	7	2%
	35-49歳	429	391	405	-24	-6%	-38	-9%	14	4%
	50-64歳	290	314	288	-2	-1%	24	8%	-26	-8%
	65歳以上	87	174	227	140	161%	87	100%	53	30%
	75歳以上(再掲)	24	45	89	65	271%	21	88%	44	98%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	66	41	42	-24	-36%	-25	-38%	1	2%
	50-64歳	180	110	68	-112	-62%	-70	-39%	-42	-38%
	65歳以上	135	209	192	57	42%	74	55%	-17	-8%
	75歳以上(再掲)	52	72	112	60	115%	20	38%	40	56%
	85歳以上(再掲)	14	15	21	7	50%	1	7%	6	40%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

高岡医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は26,169人(-8%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は86人(17%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は193人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

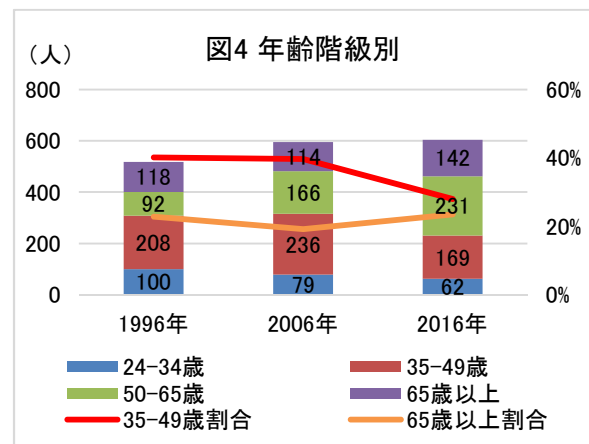
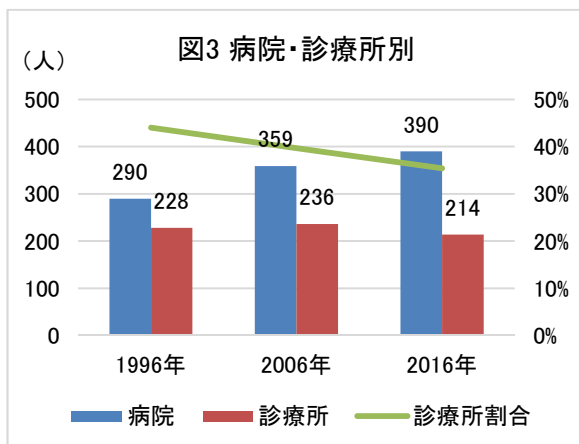
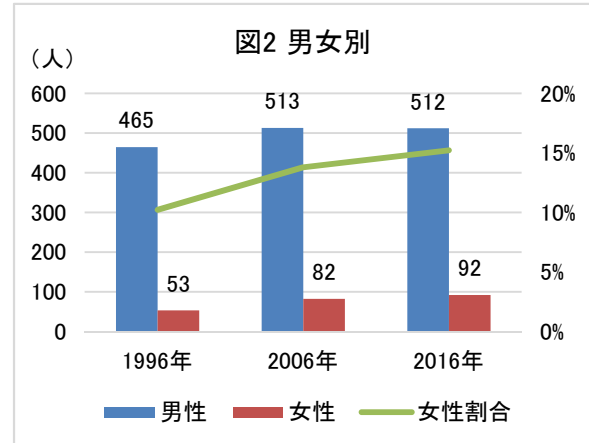
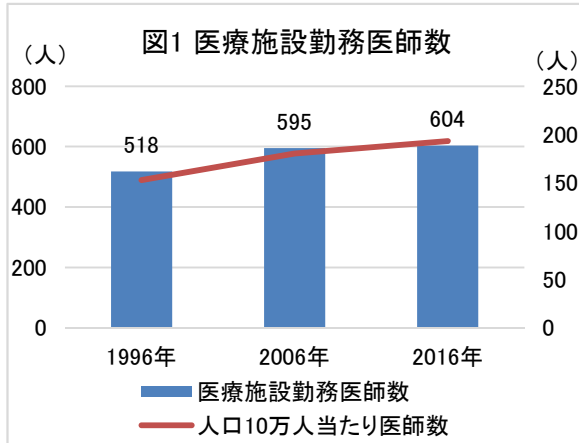
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて47人(10%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に39人(74%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて100人(34%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に14人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は39人(-19%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて24人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

高岡医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	338,594	329,933	312,425	-26,169	-8%	-8,661	-3%	-17,508	-5%	
総医師数	539	632	633	94	17%	93	17%	1	0%	
人口10万対	159.2	191.6	202.6	43.4	27%	32.4	20%	11.1	6%	
医療施設勤務医師数	518	595	604	86	17%	77	15%	9	2%	
人口10万対	153.0	180.3	193.3	40.3	26%	27.4	18%	13.0	7%	
男性医師数	465	513	512	47	10%	48	10%	-1	0%	
人口10万対	137.3	155.5	163.9	26.5	19%	18.2	13%	8.4	5%	
女性医師数	53	82	92	39	74%	29	55%	10	12%	
人口10万対	15.7	24.9	29.4	13.8	88%	9.2	59%	4.6	18%	
病院勤務医師数	290	359	390	100	34%	69	24%	31	9%	
人口10万対	85.6	108.8	124.8	39.2	46%	23.2	27%	16.0	15%	
診療所勤務医師数	228	236	214	-14	-6%	8	4%	-22	-9%	
人口10万対	67.3	71.5	68.5	1.2	2%	4.2	6%	-3.0	-4%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.7	51.4	54.1	4.4	9%	1.7	3%	2.7	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	100	79	62	-38	-38%	-21	-21%	-17	-22%
	35-49歳	208	236	169	-39	-19%	28	13%	-67	-28%
	50-64歳	92	166	231	139	151%	74	80%	65	39%
	65歳以上	118	114	142	24	20%	-4	-3%	28	25%
	75歳以上(再掲)	32	55	47	15	47%	23	72%	-8	-15%
男性	24-34歳	85	58	51	-34	-40%	-27	-32%	-7	-12%
	35-49歳	188	196	127	-61	-32%	8	4%	-69	-35%
	50-64歳	85	154	202	117	138%	69	81%	48	31%
	65歳以上	107	105	132	25	23%	-2	-2%	27	26%
	75歳以上(再掲)	26	52	42	16	62%	26	100%	-10	-19%
女性	24-34歳	15	21	11	-4	-27%	6	40%	-10	-48%
	35-49歳	20	40	42	22	110%	20	100%	2	5%
	50-64歳	7	12	29	22	314%	5	71%	17	142%
	65歳以上	11	9	10	-1	-9%	-2	-18%	1	11%
	75歳以上(再掲)	6	3	5	-1	-17%	-3	-50%	2	67%
病院	24-34歳	94	78	62	-32	-34%	-16	-17%	-16	-21%
	35-49歳	141	182	139	-2	-1%	41	29%	-43	-24%
	50-64歳	31	77	142	111	358%	46	148%	65	84%
	65歳以上	24	22	47	23	96%	-2	-8%	25	114%
	75歳以上(再掲)	3	9	10	7	233%	6	200%	1	11%
診療所	24-34歳	6	1	0	-6	-100%	-5	-83%	-1	-100%
	35-49歳	67	54	30	-37	-55%	-13	-19%	-24	-44%
	50-64歳	61	89	89	28	46%	28	46%	0	0%
	65歳以上	94	92	95	1	1%	-2	-2%	3	3%
	75歳以上(再掲)	29	46	37	8	28%	17	59%	-9	-20%
	85歳以上(再掲)	5	8	9	4	80%	3	60%	1	13%

高岡医療圏

＜医師数の推移＞

高岡医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	518	153.0	46	595	180.3	47	604	193.3	45	86	17%	40.3	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	216	63.8	47	227	68.8	47	242	77.5	46	26	12%	13.7	21%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	39	11.5	51	39	11.8	51	39	12.5	48	0	0%	1.0	8%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	4.4	41	21	6.4	43	30	9.6	45	15	100%	5.2	117%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	47	13.9	42	55	16.7	48	43	13.8	43	-4	-9%	-0.1	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.9	45	1	0.3	40	7	2.2	49	4	133%	1.4	153%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	14	4.1	49	16	4.8	50	12	3.8	43	-2	-14%	-0.3	-7%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	45	13.3	50	47	14.2	49	42	13.4	44	-3	-7%	0.2	1%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.6	46	4	1.2	48	4	1.3	45	2	100%	0.7	117%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	18	5.3	50	25	7.6	54	25	8.0	52	7	39%	2.7	51%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	29	8.6	50	38	11.5	54	34	10.9	51	5	17%	2.3	27%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	23	6.8	49	21	6.4	48	22	7.0	49	-1	-4%	0.2	4%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	14	4.1	50	12	3.6	45	9	2.9	39	-5	-36%	-1.3	-30%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	28	8.3	46	24	7.3	45	20	6.4	41	-8	-29%	-1.9	-23%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	4	1.2	48	4	1.3	46	3	300%	1.0	334%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	9	2.7	48	15	4.5	52	13	4.2	47	4	44%	1.5	57%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	3.5	49	16	4.8	50	21	6.7	49	9	75%	3.2	90%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	0.6	45	6	1.9	47	4	200%	1.3	217%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				17	5.2	43	16	5.1	41	16	-6%	-0.0	-1%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	0.9	42	11	3.3	46	15	4.8	46	12	400%	3.9	442%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

高岡医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は60,676人(-19%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は31人(-5%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は228人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

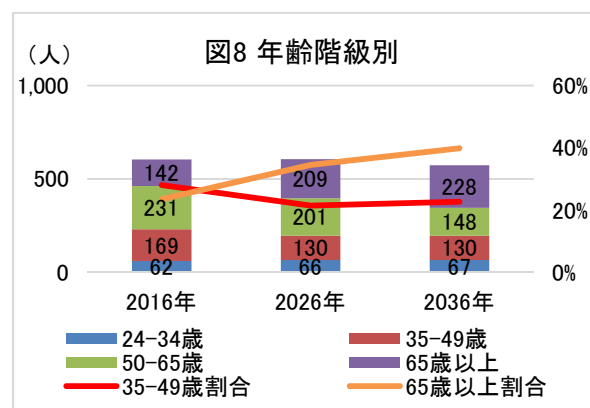
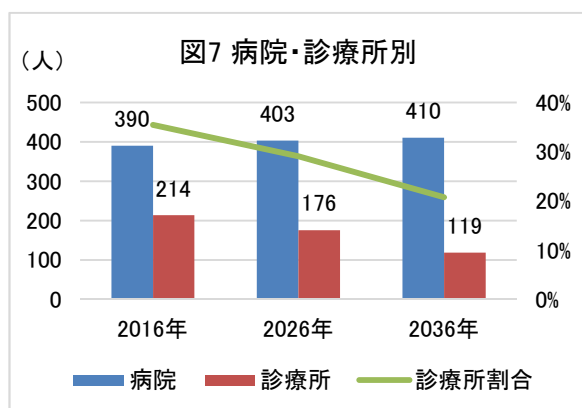
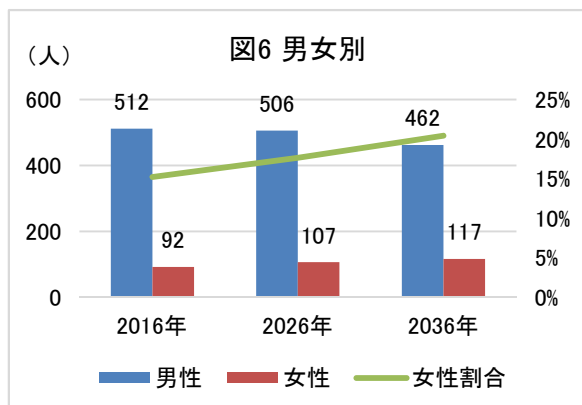
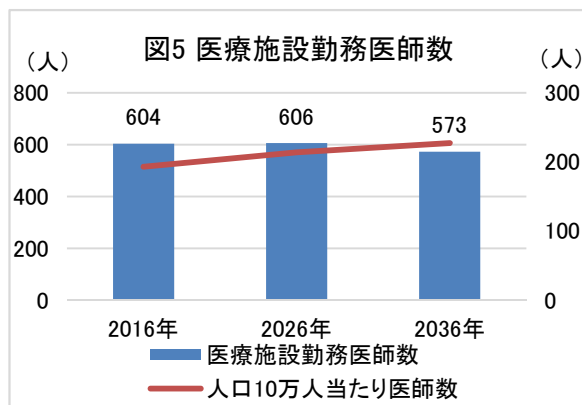
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて50人(-10%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に25人(27%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は20%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて20人(5%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に95人(-44%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は21%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は39人(-23%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて86人(61%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年40%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



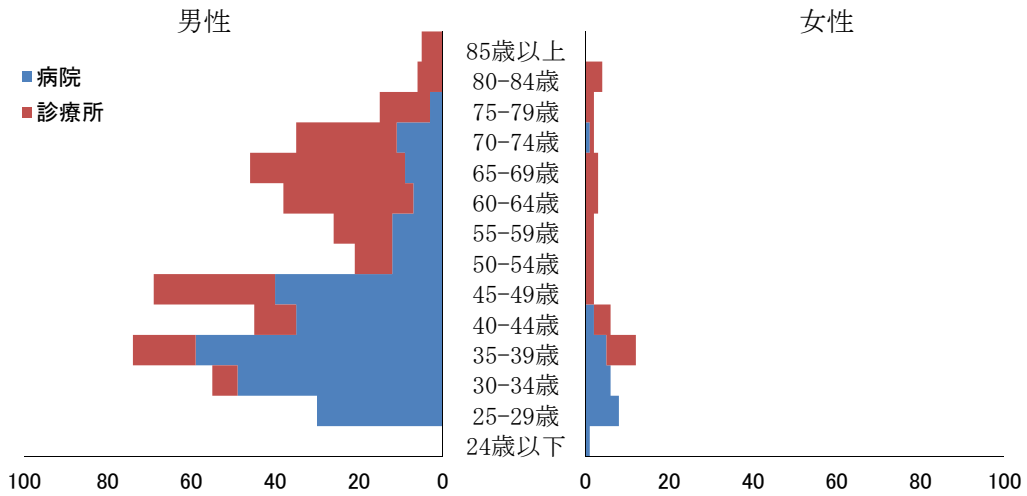
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

高岡医療圏

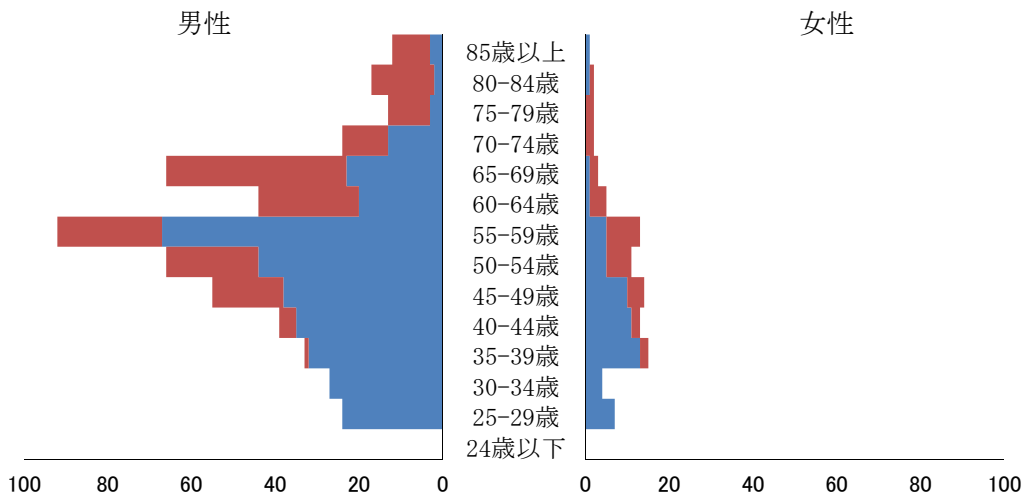
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

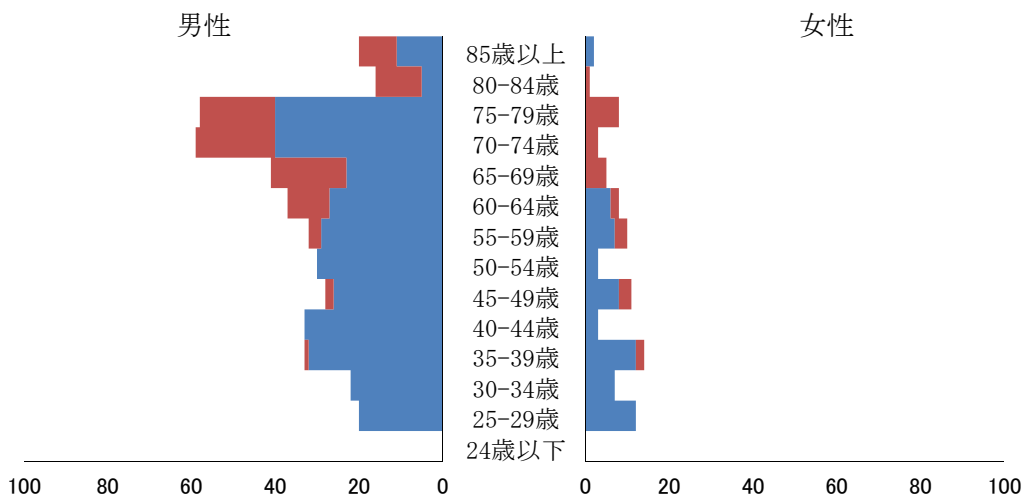
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

高岡医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	312,425	283,228	251,749	-60,676	-19%	-29,197	-9%	-31,479	-11%	
医療施設勤務医師数	604	606	573	-31	-5%	2	0%	-33	-5%	
人口10万対	193.3	214.0	227.6	34.3	18%	20.6	11%	13.6	6%	
男性医師数	512	506	462	-50	-10%	-6	-1%	-44	-9%	
人口10万対	163.9	178.7	183.5	19.6	12%	14.8	9%	4.9	3%	
女性医師数	92	107	117	25	27%	15	16%	10	9%	
人口10万対	29.4	37.8	46.5	17.0	58%	8.3	28%	8.7	23%	
病院勤務医師数	390	403	410	20	5%	13	3%	7	2%	
人口10万対	124.8	142.3	162.9	38.0	30%	17.5	14%	20.6	14%	
診療所勤務医師数	214	176	119	-95	-44%	-38	-18%	-57	-32%	
人口10万対	68.5	62.1	47.3	-21.2	-31%	-6.4	-9%	-14.9	-24%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	62	66	67	5	8%	4	6%	1	2%
	35-49歳	169	130	130	-39	-23%	-39	-23%	0	0%
	50-64歳	231	201	148	-83	-36%	-30	-13%	-53	-26%
	65歳以上	142	209	228	86	61%	67	47%	19	9%
	75歳以上(再掲)	47	76	105	58	123%	29	62%	29	38%
男性	24-34歳	51	54	42	-9	-18%	3	6%	-12	-22%
	35-49歳	127	101	103	-24	-19%	-26	-20%	2	2%
	50-64歳	202	163	120	-82	-41%	-39	-19%	-43	-26%
	65歳以上	132	188	197	65	49%	56	42%	9	5%
	75歳以上(再掲)	42	71	93	51	121%	29	69%	22	31%
女性	24-34歳	11	12	18	7	64%	1	9%	6	50%
	35-49歳	42	29	28	-14	-33%	-13	-31%	-1	-3%
	50-64歳	29	38	28	-1	-3%	9	31%	-10	-26%
	65歳以上	10	28	43	33	330%	18	180%	15	54%
	75歳以上(再掲)	5	5	17	12	240%	0	0%	12	240%
病院	24-34歳	62	66	67	5	8%	4	6%	1	2%
	35-49歳	139	112	114	-25	-18%	-27	-19%	2	2%
	50-64歳	142	132	103	-39	-27%	-10	-7%	-29	-22%
	65歳以上	47	93	126	79	168%	46	98%	33	35%
	75歳以上(再掲)	10	26	53	43	430%	16	160%	27	104%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	30	9	9	-21	-70%	-21	-70%	0	0%
	50-64歳	89	62	19	-70	-79%	-27	-30%	-43	-69%
	65歳以上	95	105	91	-4	-4%	10	11%	-14	-13%
	75歳以上(再掲)	37	48	46	9	24%	11	30%	-2	-4%
	85歳以上(再掲)	9	7	9	0	0%	-2	-22%	2	29%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

砺波医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は13,942人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は65人(33%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は202人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は47%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

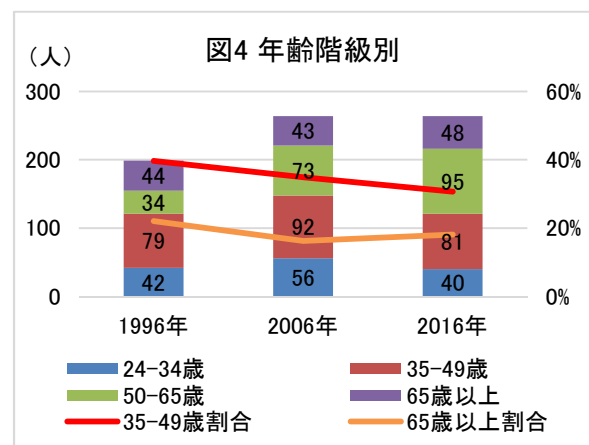
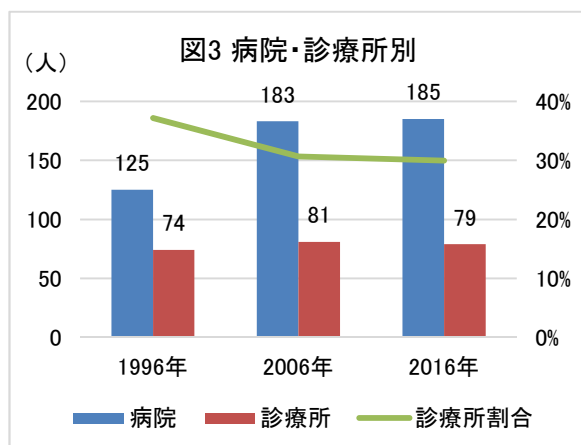
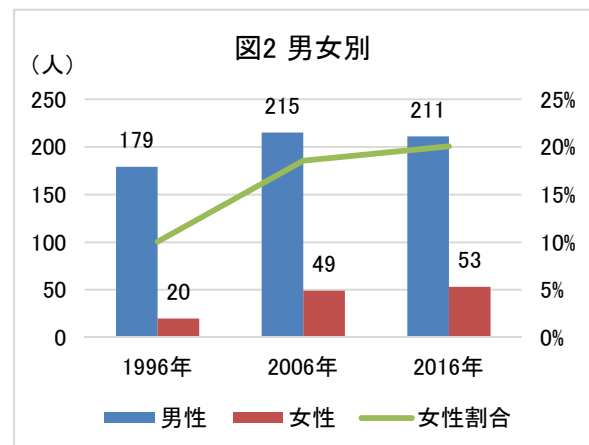
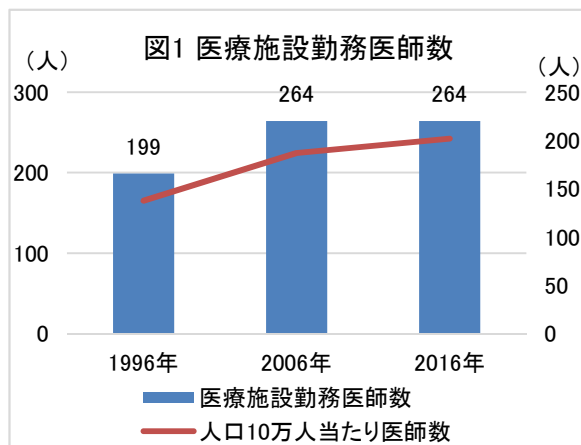
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて32人(18%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に33人(165%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて60人(48%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に5人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は30%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は2人(3%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて4人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

砺波医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	144,668	141,102	130,726	-13,942	-10%	-3,566	-2%	-10,376	-7%	
総医師数	207	282	276	69	33%	75	36%	-6	-2%	
人口10万対	143.1	199.9	211.1	68.0	48%	56.8	40%	11.3	6%	
医療施設勤務医師数	199	264	264	65	33%	65	33%	0	0%	
人口10万対	137.6	187.1	201.9	64.4	47%	49.5	36%	14.9	8%	
男性医師数	179	215	211	32	18%	36	20%	-4	-2%	
人口10万対	123.7	152.4	161.4	37.7	30%	28.6	23%	9.0	6%	
女性医師数	20	49	53	33	165%	29	145%	4	8%	
人口10万対	13.8	34.7	40.5	26.7	193%	20.9	151%	5.8	17%	
病院勤務医師数	125	183	185	60	48%	58	46%	2	1%	
人口10万対	86.4	129.7	141.5	55.1	64%	43.3	50%	11.8	9%	
診療所勤務医師数	74	81	79	5	7%	7	9%	-2	-2%	
人口10万対	51.2	57.4	60.4	9.3	18%	6.3	12%	3.0	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.3	49.1	52.0	2.7	5%	-0.2	0%	2.9	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	42	56	40	-2	-5%	14	33%	-16	-29%
	35-49歳	79	92	81	2	3%	13	16%	-11	-12%
	50-64歳	34	73	95	61	179%	39	115%	22	30%
	65歳以上	44	43	48	4	9%	-1	-2%	5	12%
	75歳以上(再掲)	14	20	16	2	14%	6	43%	-4	-20%
男性	24-34歳	37	37	31	-6	-16%	0	0%	-6	-16%
	35-49歳	68	71	58	-10	-15%	3	4%	-13	-18%
	50-64歳	33	65	78	45	136%	32	97%	13	20%
	65歳以上	41	42	44	3	7%	1	2%	2	5%
	75歳以上(再掲)	12	19	15	3	25%	7	58%	-4	-21%
女性	24-34歳	5	19	9	4	80%	14	280%	-10	-53%
	35-49歳	11	21	23	12	109%	10	91%	2	10%
	50-64歳	1	8	17	16	1600%	7	700%	9	113%
	65歳以上	3	1	4	1	33%	-2	-67%	3	300%
	75歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
病院	24-34歳	40	54	38	-2	-5%	14	35%	-16	-30%
	35-49歳	62	70	69	7	11%	8	13%	-1	-1%
	50-64歳	19	44	52	33	174%	25	132%	8	18%
	65歳以上	4	15	26	22	550%	11	275%	11	73%
	75歳以上(再掲)	0	2	9	9		2		7	350%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	17	22	12	-5	-29%	5	29%	-10	-45%
	50-64歳	15	29	43	28	187%	14	93%	14	48%
	65歳以上	40	28	22	-18	-45%	-12	-30%	-6	-21%
	75歳以上(再掲)	14	18	7	-7	-50%	4	29%	-11	-61%
	85歳以上(再掲)	1	2	3	2	200%	1	100%	1	50%

砺波医療圏

＜医師数の推移＞

砺波医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科であり、少ない診療科は、小児科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、皮膚科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	199	137.6	44	264	187.1	48	264	201.9	46	65	33%	64.4	47%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	77	53.2	43	98	69.5	47	106	81.1	47	29	38%	27.9	52%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	6.9	41	10	7.1	40	12	9.2	42	2	20%	2.3	33%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	10.4	56	21	14.9	61	22	16.8	58	7	47%	6.5	62%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	24	16.6	45	23	16.3	47	24	18.4	49	0	0%	1.8	11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	3	2.1	40	6	4.3	47	5	3.8	42	2	67%	1.8	84%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	17	11.8	47	19	13.5	47	19	14.5	46	2	12%	2.8	24%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	1.4	53	3	2.1	55	3	2.3	52	1	50%	0.9	66%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	2.1	40	5	3.5	42	6	4.6	43	3	100%	2.5	121%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	6.2	45	12	8.5	47	13	9.9	49	4	44%	3.7	60%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	5.5	46	9	6.4	48	8	6.1	46	0	0%	0.6	11%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	4	2.8	44	6	4.3	48	7	5.4	49	3	75%	2.6	94%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	13	9.0	48	12	8.5	48	6	4.6	38	-7	-54%	-4.4	-49%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	4	2.8	61	1	0.8	42	1	0%	0.8	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	6	4.1	53	5	3.5	49	5	3.8	46	-1	-17%	-0.3	-8%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	2.8	46	6	4.3	48	6	4.6	44	2	50%	1.8	66%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				12	8.5	47	11	8.4	45	11	-8%	-0.1	-1%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	2.8	46	13	9.2	58	10	7.6	51	6	150%	4.9	177%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

砺波医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は25,205人(-19%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は9人(-3%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は242人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は20%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

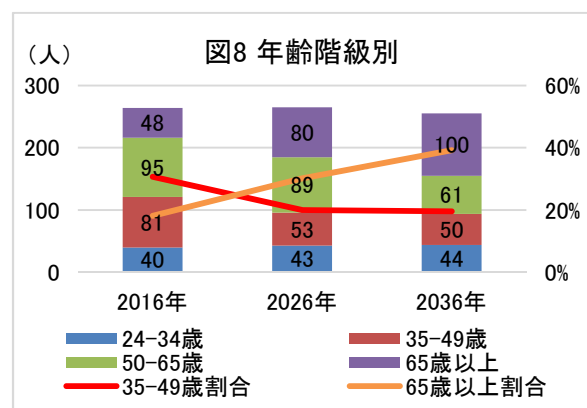
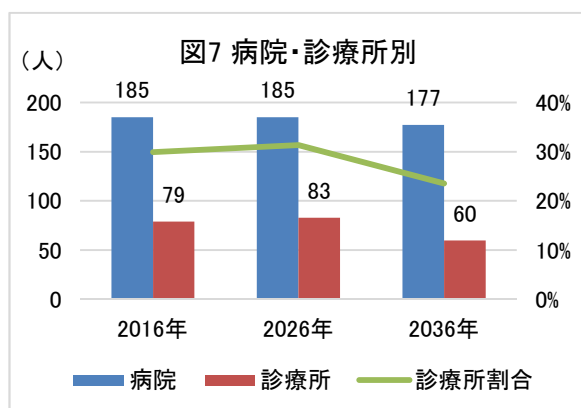
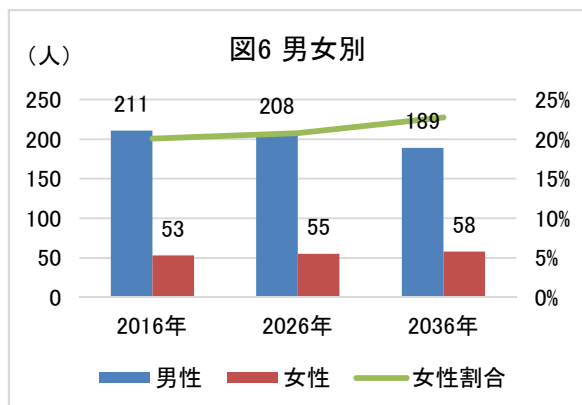
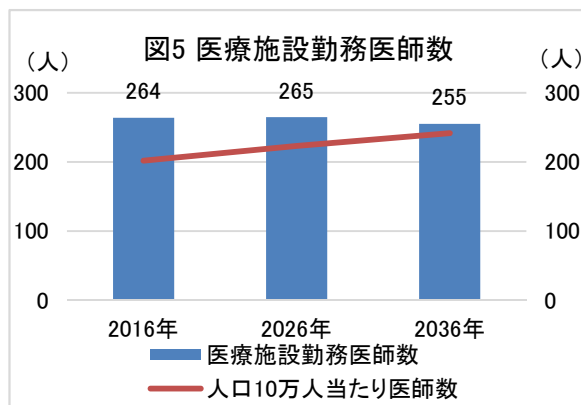
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて22人(-10%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に5人(9%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は23%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8人(-4%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に19人(-24%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は31人(-38%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて52人(108%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年39%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



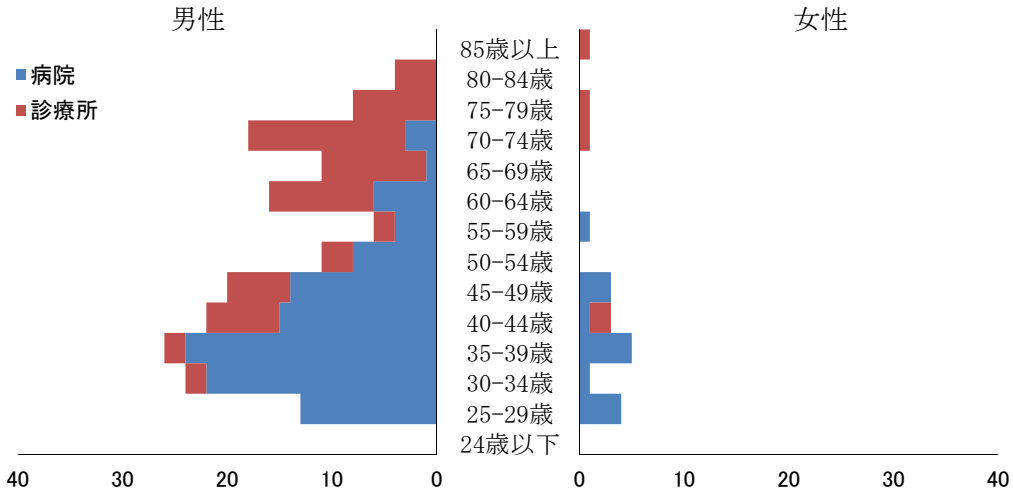
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

砺波医療圏

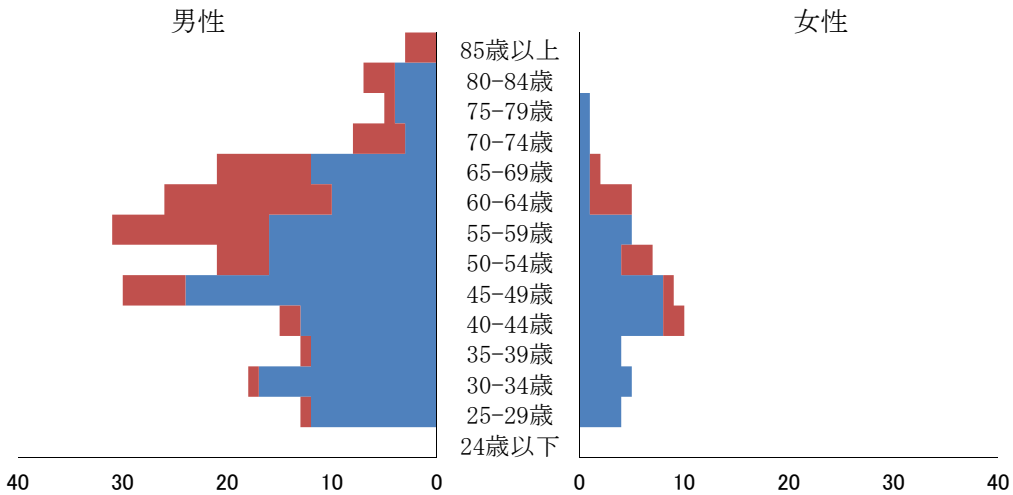
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

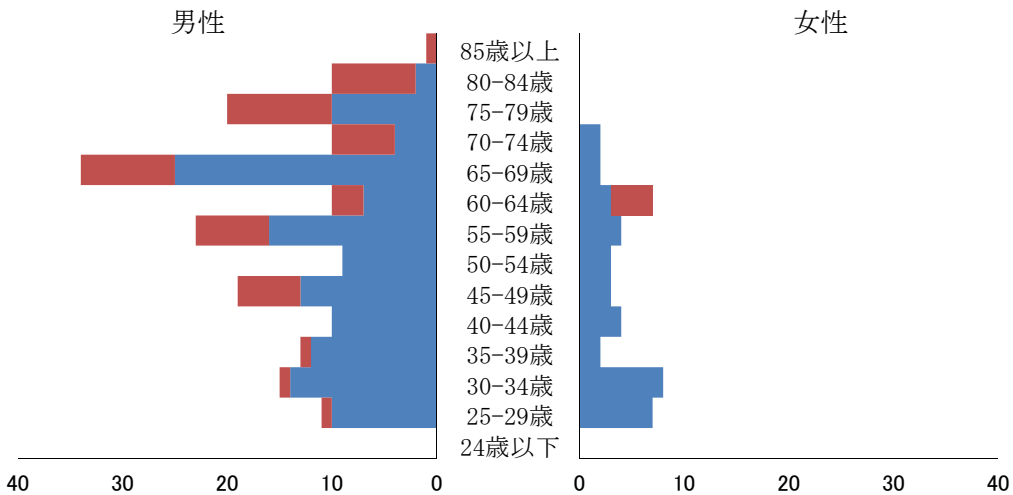
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

砺波医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	130,726	118,720	105,521	-25,205	-19%	-12,006	-9%	-13,199	-11%	
医療施設勤務医師数	264	265	255	-9	-3%	1	0%	-10	-4%	
人口10万対	201.9	223.2	241.7	39.7	20%	21.3	11%	18.4	8%	
男性医師数	211	208	189	-22	-10%	-3	-1%	-19	-9%	
人口10万対	161.4	175.2	179.1	17.7	11%	13.8	9%	3.9	2%	
女性医師数	53	55	58	5	9%	2	4%	3	5%	
人口10万対	40.5	46.3	55.0	14.4	36%	5.8	14%	8.6	19%	
病院勤務医師数	185	185	177	-8	-4%	0	0%	-8	-4%	
人口10万対	141.5	155.8	167.7	26.2	19%	14.3	10%	11.9	8%	
診療所勤務医師数	79	83	60	-19	-24%	4	5%	-23	-28%	
人口10万対	60.4	69.9	56.9	-3.6	-6%	9.5	16%	-13.1	-19%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	40	43	44	4	10%	3	8%	1	2%
	35-49歳	81	53	50	-31	-38%	-28	-35%	-3	-6%
	50-64歳	95	89	61	-34	-36%	-6	-6%	-28	-31%
	65歳以上	48	80	100	52	108%	32	67%	20	25%
	75歳以上(再掲)	16	23	41	25	156%	7	44%	18	78%
男性	24-34歳	31	32	26	-5	-16%	1	3%	-6	-19%
	35-49歳	58	42	42	-16	-28%	-16	-28%	0	0%
	50-64歳	78	65	43	-35	-45%	-13	-17%	-22	-34%
	65歳以上	44	69	78	34	77%	25	57%	9	13%
	75歳以上(再掲)	15	19	31	16	107%	4	27%	12	63%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	23	12	10	-13	-57%	-11	-48%	-2	-17%
	50-64歳	17	26	19	2	12%	9	53%	-7	-27%
	65歳以上	4	8	14	10	250%	4	100%	6	75%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	38	40	42	4	11%	2	5%	2	5%
	35-49歳	69	46	43	-26	-38%	-23	-33%	-3	-7%
	50-64歳	52	64	43	-9	-17%	12	23%	-21	-33%
	65歳以上	26	35	49	23	88%	9	35%	14	40%
	75歳以上(再掲)	9	13	17	8	89%	4	44%	4	31%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	12	5	5	-7	-58%	-7	-58%	0	0%
	50-64歳	43	22	9	-34	-79%	-21	-49%	-13	-59%
	65歳以上	22	54	44	22	100%	32	145%	-10	-19%
	75歳以上(再掲)	7	8	21	14	200%	1	14%	13	163%
	85歳以上(再掲)	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)